

学校の話

町内小中学校の様子をお知らせするため、定期的に掲載を行っています。

〈三加和中学校〉

「朝のボランティア活動」

生徒会執行部の呼びかけで、夏休み前から朝のボランティア活動を始めました。

活動内容は、「学校内の清掃活動」「地域のゴミ拾い」「挨拶運動」の3つです。生徒が自分で活動を選択し、自分のできる日に活動していきます。

「あたたかい学校」、「みんなで協力して誰もが安心して生活できる学校」を目指し、自分がその活動をやり遂げることで自分に自信を持ってほしいという生徒会執行部の思いも含めて、現在継続中です。

普段の掃除の時間も同じですが、一心不乱に活動が続けていくとふとした瞬間から、いろいろなことに気付くはず…。「こんなところに〇〇が」「今日は〇〇さんが」など、続けた人にしか味わえない感覚です。

三加和中学校生全員が、この感覚を味わい、みんなでさらなる高みへと成長してほしいと願います。



〈菊水中学校〉

「くまもと『親の学び』次世代編」

～夢の実現のために、今の自分に大切なことを考えよう！～

9月3日(火)、3年生を対象に「くまもと『親の学び』次世代編」が開催されました。これは、「くまもと家庭教育支援条例」に基づき、中高生の「じりつ」(自律・自立)を促し、将来大人になることについて学ぶ「くまもと『親の学び』次世代編プログラム」推進のため、熊本県教育委員会が行っているもので、本年度は県内15校が選ばれ、玉名管内では菊水中が実施協力校となりました。講師としてお越しいただいたのは、玉名教育事務所の大丸廣幸社会教育主事です。

テーマは「夢の実現のために、今の自分に大切なことを考えよう！」で、ゲームやアイスブレイクで学び合いの雰囲気をつくったあと、「いろいろな職場で仕事をするために必要な能力」についてダイヤモンドランキングをつくり、自分の努力目標を作成して、班での意見の共有や協議した内容の発表などを行いました。これからの自分のあり方を考える貴重な時間になりました。

初対面の講師との授業でしたが、積極的に授業に取り組み、視察に来られた県教育委員会社会教育課の方々も生徒の態度や発表の内容を賞賛していただきました。



和水町公式
Instagram × 広報なごみ



「銀座熊本館」

東京の銀座で和水町のPRに奔走する和水町の職員を紹介。

リール動画内では、8月に期間限定で開催されていた「和水町フェア」を案内しました。

「和水町フェア」の期間中、銀座熊本館の1階では、熊本の名産品に加え、和水町の名物を販売。2階の「ASOBI Bar」では、実際に販売してあるものを調理してお客様に食べていただきました。

<あなたにとって和水町とは？>

大好きな地元です。

和水町公式Instagramやっています。
フォローしてみてくださいね。
QRコードをスキャンすると簡単に見ることができます。



今回ご紹介するのは「銀座熊本館」と「アンカー」さんです。



「アンカー」

和水町に初めてできたハンバーガー屋さんです。熊本への移住を考えていた時に、和水町を通り「子育てをするのに良い環境だなあ」と、家族で移住し、お店をオープン。

船をイメージして作られた店舗には立派な舵が飾られています。

絶品のソースとスパイスが絡んだハンバーガーは出来立てが一番おいしく、屋外のイートインコーナーでは、和水町の景色を眺めながら、お食事を楽しめます。

ハンバーガーの他にも手づかみチキンやガーリックシュリンプ、日本各地の地ビールなども販売されています。

行けば元気になるお店です。

<皆さんにとって、和水町とは何ですか？>

和む場所です。

和水町地域おこし協力隊の公式Instagramでは、町内にあるお店やスポットを紹介しています。フォローしてみてください。お気に入りの場所が見つかるかも!?



「恵比須ラーメン」

和水町瀬川にある老舗のラーメン屋さんです。

豚骨スープにニンニクのきいた熊本ラーメンや細いストレート麺にソースがしっかり絡んだ焼きそば、ロードで炒めたパラパラの王道炒飯などのメニューが並びます。

いつ来てもホッとできる素敵なお店です。



協力隊
Instagram